

平成 17 年度 決算報告書

国立大学法人 小樽商科大学
(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,441	1,441	0	
施設整備費補助金	518	530	12	(注 1)
船舶建造費補助金			0	
施設整備資金貸付金償還時補助金			0	
補助金等収入		7	7	
国立大学財務・経営センター施設費交付金		16	16	(注 1)
自己収入	1,355	1,379	24	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,330	1,354	24	(注 2)
附属病院収入			0	
財産処分収入			0	
雑収入	25	25	0	
産学連携等研究収入及び寄附金収入	64	128	64	(注 3)
長期借入金収入			0	
貸付回収金			0	
承継剰余金			0	
旧法人承継積立金			0	
目的積立金取崩		24	24	
計	3,378	3,527	149	
支出				
業務費	2,796	2,603	193	(注 4)
教育研究経費	2,140	1,975	165	
診療経費			0	
一般管理費	656	628	28	
施設整備費	518	546	28	(注 5)
船舶建造費			0	
補助金等		7	7	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	64	124	60	(注 6)
貸付金			0	
長期借入金償還金			0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金			0	
計	3,378	3,282	96	
収入 - 支出	0	245	245	

予算と決算の差異について

- (注 1) 施設整備費補助金及び国立大学財務・経営センター施設費交付金については、平成 17 年度中に災害復旧費、アスベスト対策事業費・営繕事業費が措置されたため、予算額に対して決算額が合計で 28 百万円多額となっています。
- (注 2) 授業料及び入学金及び検定料収入については、授業料の納付率の向上により、予算金額に対して決算金額が 24 百万円多額となっています。
- (注 3) 予算段階では予定していなかった財団からの受託研究及び寄附金の獲得に努めたために、予算金額に比較して決算金額が 64 百万円多額となっています。
- (注 4) 予算段階で推計していた教職員の退職手当は予算金額に対して決算金額が、162 百万円少額となっています。
- (注 5) (注 1) に示した理由により、予算金額に対して決算金額が 28 百万円多額となっています。
- (注 6) (注 3) に示した理由により、予算金額に対して決算金額が 60 百万円多額となっています。